



## 世界自然遺産「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」に世界遺産センター（仮称）を整備します。

### 1. 事業目的

- ① 世界自然遺産「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」における保全管理の拠点を徳之島に整備。
- ② IUCN（国際自然保護連合）からも指摘された観光管理施設の整備により、適切な観光管理を図る。
- ③ 魅力的な展示施設とすることで、インバウンドを含む観光需要の回復・拡大を支え、地域活性化を実現する。

### 2. 事業内容

世界自然遺産である徳之島では、今後、大幅な観光需要の増加が見込まれ、国際自然保護連合から遺産観光管理施設や解説システムの設置を求められている。このため、立入手続、事前のレクチャーを実施するための機能を持つ世界遺産センターを整備するとともに、インバウンドを含む観光客が遺産価値を享受し、満足度を向上させ、長期滞在を促すような魅力的な展示施設とし、持続可能な利用による地域活性化を推進する。さらに、地域脱炭素の推進のため、カーボンニュートラルの取組を推進するため太陽光発電設備を有する施設とする。

### 3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者
- 実施期間 令和4年度

### 4. 事業イメージ

